

壇の岡

5月17日(金) 第49号
発行責任者
鮫川中学校長 角田敏文

教育目標

学ぶ心
よく学び自己を高める生徒
美しい心
心豊かで思いやりがある生徒
強い心
心身を鍛えたくましい生徒

感動をありがとう

15日(水)に県南中学校陸上競技大会が開催されました。総勢22名の特設陸上部員は、朝練・放課後練習と大会に向けて一生懸命練習に励んできました。大会当日、出場選手は精一杯頑張り、22名一人一人が自分の役割を果たし、一丸となって応援している姿が見られました。



- 男子共通 200mH 第1位 青戸 光輝さん
- 男子共通砲丸投 第2位 山形 陸貴さん
- 女子共通砲丸投 第4位 生田目真優さん
- 3年男子 100m 第5位 中川西温基さん
- 女子共通 100mH 第6位 中川西愛那さん
- 男子共通走幅跳 第8位 高木 瑛飛さん

おめでとうございます

「ありがとう」を多く言うとストレスが少なくなる!

あるエッセイストが、「イギリスでは、会話の後に「ありがとう」と書いていました。「キュツ」とは、サンキューのことです。確かに英国人は、ちよつとしたことにも必ずサンキューと付け加えます。デパートで買い物をした人も「キュツ」。駅で切符を買った人も「キュツ」。この小さな感謝が、人間関係をどれほど円滑にしているか、図りしれません。この「キュツ」に、必ずにつこりと微笑みを添えるのが実にいいところですね。イギリスでは家庭の中でも、「何かしてもらったら「サンキュー」、ものを頼むときは「プリンズ」を言うように子どもを躾けていると聞きます。「サンキュー」「プリンズ」「エクスキューズ」ジェントルマンシップを象徴する言葉だと言われています。つまり、礼儀とは、自分がしてほしい事を他人のためにし、自分がお互いの健康法なのを避けて、また、「ノー・サンキュー」と

いう言葉もよく使われます。これは、例えれば「おかわりはいかが?」と声をかけられたときか?」と英語表現ですが、相手に当する最後に「サンキュー」という言葉が残るため、受けた印象がやわらかく、やさしいものになります。日本語に、「ノー・サンキュー」と「今はいいや。ありあとう」という感じになります。ところが、受ける印象がやわらかくなるように感じませんか? 他人のためを思って何かをした場合、お礼を言われたくてしているのではありません。「ありがとう」と言われれば嬉しいものでも「ありがとう」と、はつきりな声に出して自然に言えるようになります。学級に慣れてきたところで、「どーも」と言うだけで「ありがとう」と言ったつもりになり、はいる人も多いようです。かあり、言葉に出さなくても、りれ、気持ち、前、給食の手渡し、もらす、目、ちよつとしたこと

でも必ずはつきり「ありがとう」と言えるようにしていきたいです。それが人間関係を円滑にしていける事につながります。

週の行事予定

20	月	色覚検診(24日(1年))
21	火	
22	水	職員会議 NO部活動デー
23	木	
24	金	英語検定
25	土	大信杯野球大会
26	日	大信杯野球大会

【今週の格言】

感謝の心が高まれば高まるほど、それに正比例して幸福感が高まっていく

松下幸之助…パナソニック創業者



こちらから各学年だより等がスマートフォンからもご覧できます。